みなみだより

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO.６　令和4年5月25日　発行

キーワード（生徒）気付き　考え　行動する　／　組織目標（教職員）生徒が主役　任せる　支える　寄り添う

テーマ　世界遺産級の思い出 ～made in 南中

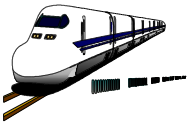
５月15日（日）～17日（火）

３年ぶりに，関西方面への２泊３日の修学旅行が行われました。

コロナ禍でしたが，ここ２年間の感染対策等の経験から，どのようにすれば少しでも安全・安心な活動が可能なのか，職員や生徒の実行委員会，旅行会社などと話合いを重ね，学校医からも助言を頂いての実施となりました。

主な対応
- ○　参加生徒，引率職員の抗原検査実施（出発前日と帰宅後）
- ○　毎日の健康観察，検温，手指の消毒
- ○　黙食
- ○　移動のバスや新幹線，飛行機等の利用時もマスク着用，静かに乗車

＊宿泊先のスタッフの皆様も，感染対策を徹底して，修学旅行中の安全・安心をサポートしてくださいました。



本物にふれ，温かい方々と出会い，友との絆を深めた３年生の姿が多くみられた３日間でした。この修学旅行を，また新たなスタートとして，本校のリーダーとしてさらに成長する３年生に期待をしています。また，その３年生の姿をしっかり見て，「気付き　考え　行動する」１，２年生の姿も楽しみです。

熱中症予防をふまえた学校生活等のマスク着用に関して

まもなく６月を迎えます。蒸し暑い日が続くことが予想されます。さらに，その後の本格的な夏の暑さを考えると，新型コロナウィルス感染症予防とともに，暑さに伴う熱中症の予防もしていかなければなりません。

報道等で皆様もご存知のとおり，過日，文部科学大臣から「十分に距離が確保できる場合や体育の授業では必要なく，特に夏場は熱中症対策を優先してマスクなしの指導をする」と発表がありました。これまで同様，学校生活での基本はマスク着用ですが，次のような場面では，「マスクなし」ということもあわせて指導をしていきます。

【マスクなしの場面】
- ○体育の学習（十分な距離が確保できる場合）
- ○登下校中で，暑さにより熱中症などが心配される場合

＊学校に到着したら，すぐにマスクを着用する。
＊マスクを外す場合は，マスクを入れる袋を用意し，袋に入れて保管する。
＊部活動は，それぞれの特性によりリスクに違いがあります。各競技団体が作るガイドラインに従うことになります。

基本姿勢
マスクを外す場合に必ず守ること

① 人との距離を十分に保つ
② 会話を控える

小中一貫教育の推進

小川南小，小川南中は，同じ小中一貫教育の目標を掲げ，小中一貫教育を推進しています。（目標については，学校だよりNo.３に掲載）

左の写真は，放課後の職員合同研修の様子です。